

環境経営

ハルナグループでは、「環境」を経営上の重要なテーマの一つとして、生産活動で使用する燃料や電力、および水資源の使用を節減するとともに、産業廃棄物の排出量削減及びリサイクル化、社会貢献活動を含めた環境経営の活動を積極的に進めております。現在、気候変動による影響が現れてきており、災害や環境問題が大きな課題になっております。ハルナグループでは、地球温暖化にかかわるエネルギー利用の改善を重要な課題と位置づけ、環境への負荷低減の考えからボイラー燃料を重油か

ら LNG や都市ガスへ燃料転換してきました。2018 年度に、和歌山プラントも灯油から LNG への燃料転換工事を終え、2019 年 1 月より稼働を開始しました。

ボイラーのより効率的な運転への改善、蒸気を使用する熱源からの放熱ロス削減対策、生産機器の運転効率の改善による電力使用量の削減、高効率な電力機器への更新などを行っております。今後も環境に配慮した生産活動の推進に向け、社員一丸となって取り組んでまいります。

～ 2018 年度に行った主なエネルギー使用改善対策の取組み～

■ 燃料転換及び総合省エネ（和歌山プラント）

和歌山プラントにおいて、ボイラー燃料を灯油から LNG に切り替える燃料転換プロジェクトを実施。あわせて総合省エネとして、高効率ボイラー、高効率ターボ冷凍機、インバーター式コンプレッサーの導入、温水回収などを実施しました。



LNG サテライト設置



LNG 高効率ボイラー設置



高効率ターボ冷凍機



インバーター式コンプレッサー

*高効率ターボ冷凍機は、オゾン層破壊係数ゼロ、地球温暖化係数 1 の新冷媒 HFO-1233zd を採用した冷凍機を導入しました。

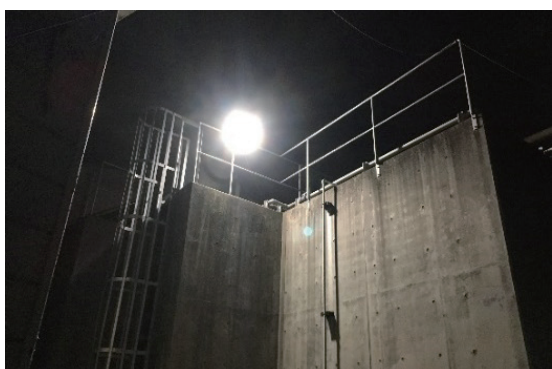
■ 電力使用量等の削減

タニガワプラントの自動倉庫内の水銀灯照明を LED 化することで、電力使用量の削減を進めました。



自動倉庫内照明の LED 化（タニガワプラント）

ハルナプラントと和歌山プラントの灯光器を LED 化し、電力使用量の削減を進めました。



灯光器の LED 化（ハルナプラント）

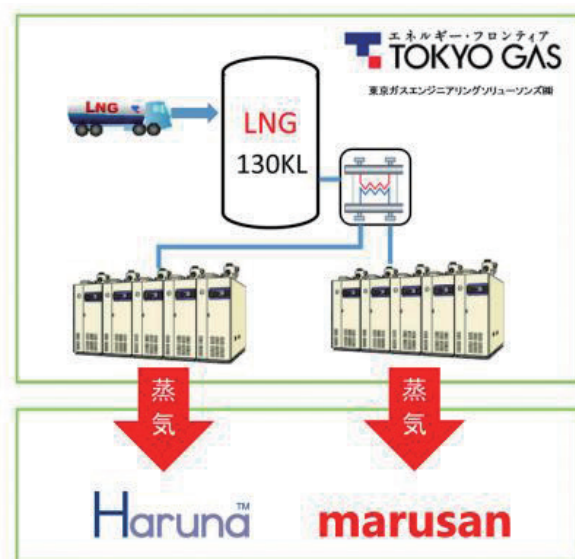


灯光器の LED 化（和歌山プラント）

■ 蒸気供給スキーム（タニガワプラント）

「蒸気供給スキーム」は、ハルナプロデュース、パートナー企業であるマルサンアイ様、東京ガス様の 3 社による新たな合同事業です。東京ガス様の管理するボイラーから供給された蒸気を生産に使用します。

東京ガス様によるボイラー設備管理・蒸気の供給を 2019 年 1 月より運用開始しました。

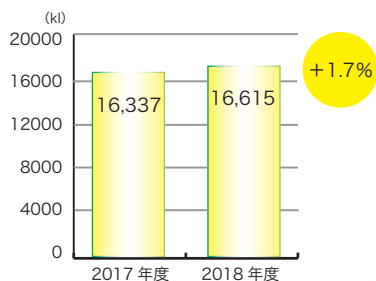


環境会計

※ハルナプラント、タニガワプラント、和歌山プラントの合計値です。

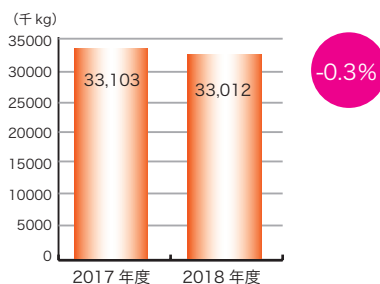
インプット

エネルギー原油換算電力・LNG
都市ガス・灯油

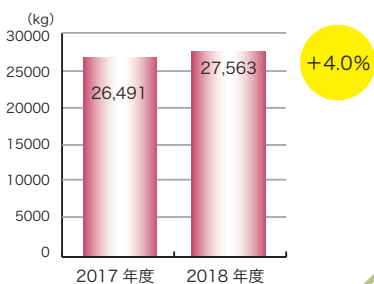


アウトプット

二酸化炭素 (CO₂)



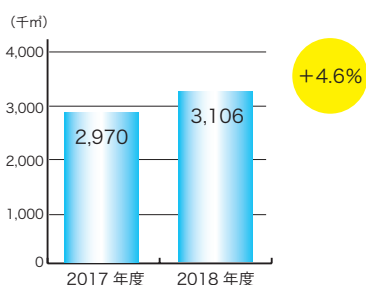
窒素酸化物 (NO_x)



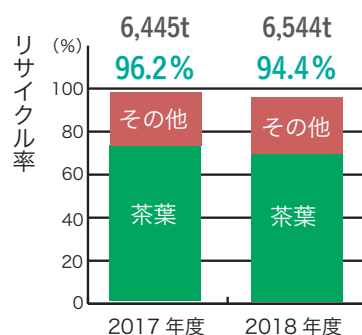
製造

*別途、Jクレジット制度利用により認証を受けたクレジット量 (過去分) : 30,658t・CO₂

水資源



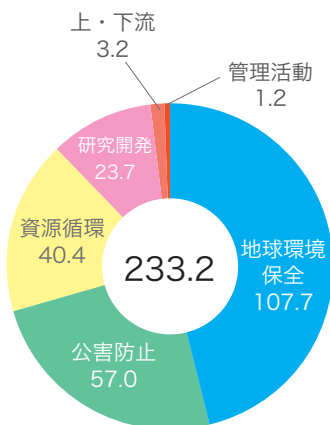
排出物



※その他には、汚泥、段ボール、可燃物・不燃物等が含まれます。

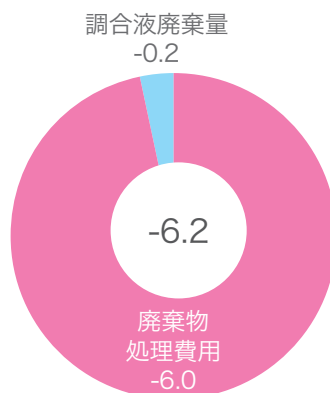
環境保全コスト

単位：百万円



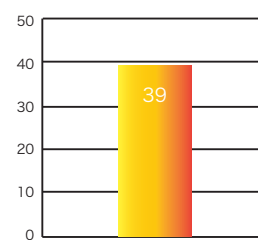
環境保全効果の金額換算

単位：百万円

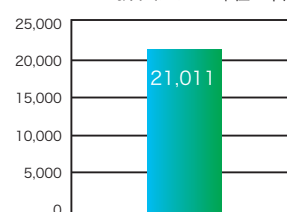


※原単位当たりの使用量から算出しています。

NO_x 排出量 単位：千円



CO₂ 排出量 単位：千円

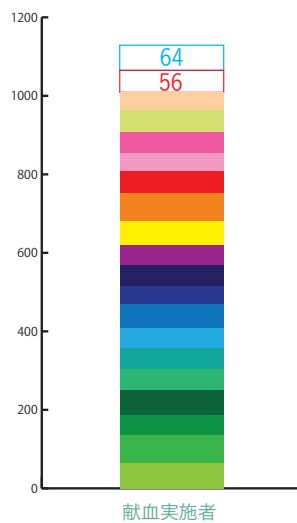


社会貢献

■ 献血活動

2009 年度から群馬県赤十字血液センター様のご協力のもと、献血車による献血活動を開始し、2018 年度までの累計で 1,129 人の献血を実施いたしました。今後も定期的に続けていきます。

■ 献血累計人数 1,129 人



単位 (人)

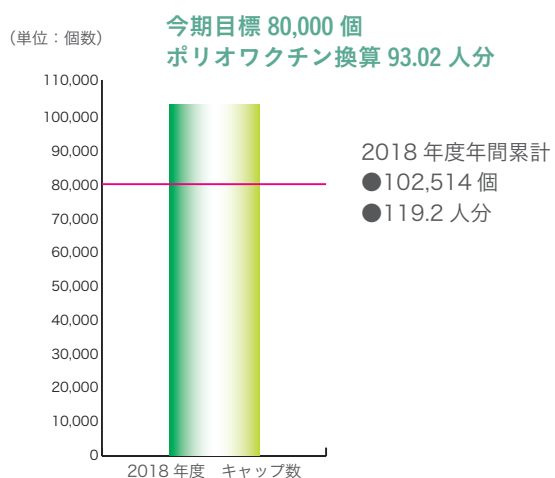
2018 年度	2 回目	64
2018 年度	1 回目	56
2017 年度	2 回目	46
2017 年度	1 回目	55
2016 年度	2 回目	55
2016 年度	1 回目	46
2015 年度	2 回目	55
2015 年度	1 回目	72
2014 年度	2 回目	61
2014 年度	1 回目	51
2013 年度	2 回目	54
2013 年度	1 回目	45
2012 年度	2 回目	62
2012 年度	1 回目	50
2011 年度	2 回目	54
2011 年度	1 回目	52
2010 年度	2 回目	66
2010 年度	1 回目	51
2009 年度	2 回目	69
2009 年度	1 回目	65



社会貢献

■エコキャップ推進活動

ペットボトルのキャップで世界の子供たちを病気から守るエコキャップ活動に参加しています。2018年度までの累計で766,731個のキャップをNPO法人エコキャップ推進協会に寄付いたしました（キャップ860個でポリオワクチン1人分とすると、ポリオワクチン換算で891.5人分になります）。



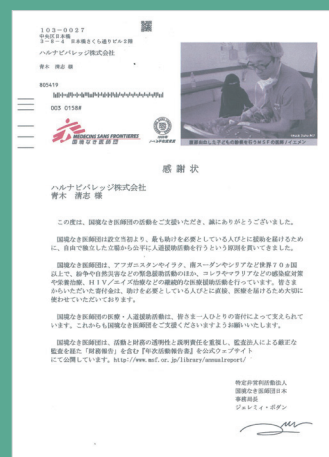
■地域清掃活動

地域環境保護の一環として、工場横の河川や用水路の清掃活動を行っています。



■国際 NGO 国境なき医師団と 特定非営利活動法人子どもに笑顔への寄付

紛争や自然災害の被害者や、貧困などさまざまな理由で保健医療サービスを受けられない人びとなどへ、地球環境保全や次世代育成支援を目的に、さまざまな活動に寄付など経済的支援を行っています。



■メセナ活動の推進

創業者で名誉会長の青木清志が 60 作品の絵画を寄贈。美への感性を継承していく活動を続けています。



■スポーツを通じて支援している団体

スポーツを通じて、地域の方々との共生による地域活性と豊かなまちづくりを支援しています。



群馬ダイヤモンドペガサスの支援活動



榛名山ヒルクライム in 高崎の支援活動

■地域貢献

本社敷地内の「ハルナコミュニティガーデン」を地元の皆様へご利用いただいています。

本社工場がある高崎市主催の高崎だるま市へ飲料の協賛をしています。

